

【JST 女子中高生の理系進路選択支援プログラム】
「香川大学ダイバーシティ&サイエンス 理系選択応援プロジェクト」
サマースクール partI
「なぜその道を選んだか? —理系進路選択とスマホ顕微鏡づくり」 実施報告

日 時: 2023年7月22日(土) 13:30~15:30
会 場: 香川大学幸町北キャンパス教養物理学実験室
講 師: 香川大学教育学部 准教授 吉澤樹理氏
参加者数: 中高校生 15名及び保護者 15名

香川大学ダイバーシティ&サイエンス理系選択応援プロジェクトのサマースクールPartIを7月22日に開催しました。

本サマースクールは、香川大学博物館 開館15周年記念の企画展「保井コノ - 讃岐が生んだ日本発の女性博士」と連携しており、参加者は、サマースクールの前後で、自由に企画展を見学しました。

前半のスマホ顕微鏡づくりでは、保井コノとの関連で研究に使用していた顕微鏡の話題から始まり、実際に作った顕微鏡で、ゾウリムシの動きやヒイラギの葉脈などを観察しました。

後半のキャリアトーク「なぜその道を選んだか?」では、まずこれまでの人生を振り返るライフラインチャート(キャリアチャート)を実際に書いてみました。吉澤先生はご自身のチャートを示しながら、具体的なキャリアの転換点についてもお話をいただきました。

アンケートでは、今回のサマースクールに参加して、「理科への関心が高まったと思う」(中学生)の回答が6割を超え、保護者からは「理系は難しそうという概念が払拭された」「先生の歩んできた道を具体的に親子で聞くことができてよかった」という声が寄せられました。



講師の吉澤氏



スマホ顕微鏡でゾウリムシを観察



葉脈の観察準備